

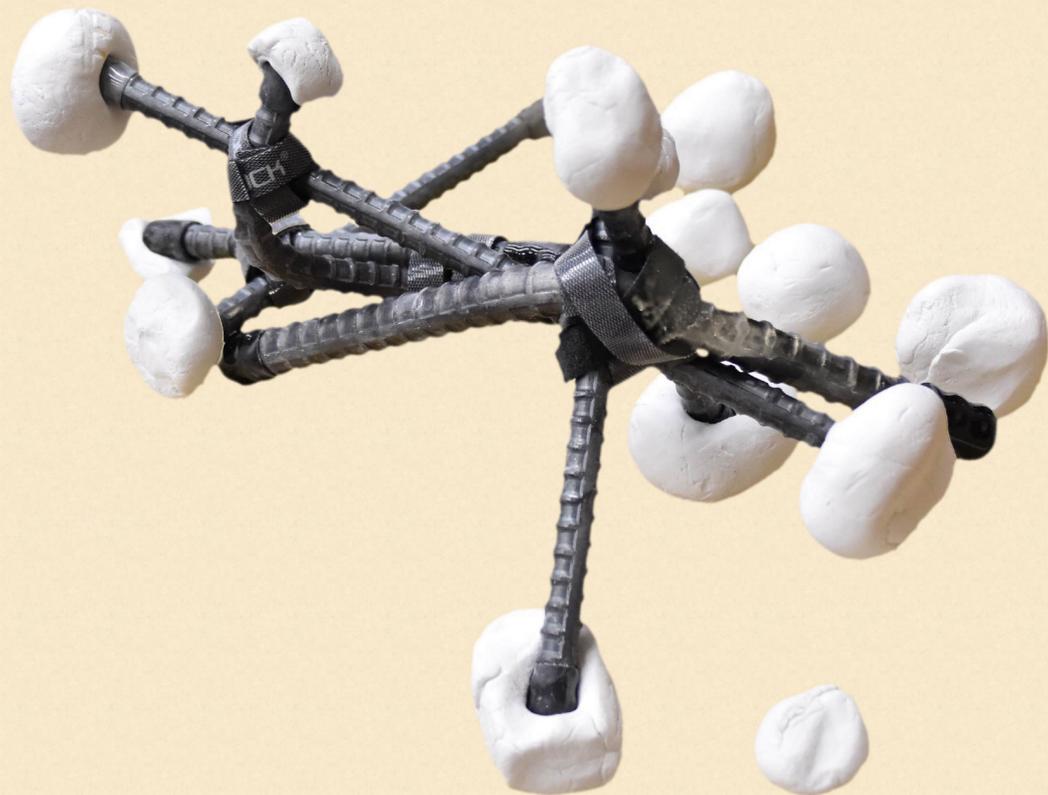


子どもたちのいきいきとした手の動き。  
 “触れる”を通してつくられた作品たち。  
 すべての作品に触れて鑑賞することができます。  
 大切なものに触るように、友人と語らうように、  
 “触れる”を通して鑑賞を楽しんでください。

# “触れる”アート

## GINZA 2025

— Innervisions 手の世界制作 —



出品学校：  
 神奈川県立平塚盲学校  
 筑波大学附属視覚特別支援学校

出展作家：  
 伊藤一洋  
 黒川弘毅  
 高木謙造  
 武本大志  
 宮坂慎司

2025. 1.19 (日) — 2.1 (土) | 美術会館ギャラリー青羅 |



水曜休館 | 平日 11:00 — 17:00 (土日は19時まで) | 初日 13:00 から・最終日16:30 まで

主催：筑波大学芸術系宮坂研究室  
 共催：東海大学資格教育センター，株式会社美術会館ギャラリー青羅  
 協力：公益社団法人日本彫刻会，黒谷美術株式会社  
 ：東海大学松前記念館，東京福祉大学武本研究室  
 後援：共英製鋼株式会社  
 アートコーディネーター：  
 町野紗恭，秋田美鈴，北原朋佳（筑波大学大学院芸術学学位プログラム）  
 田中実紀（東海大学松前記念館）



本展覧会は、JST次世代研究者挑戦的研究プログラム JPMJSP2124 の支援を受けた研究・取組、国立民族学博物館との共同研究、筑波大学芸術系と共英製鋼株式会社による共同研究「アートの視点によるサステナブルな建築鋼材の可能性開拓」、及び地域連携によるユニバーサル・ミュージアム普及事業（東海大学）に関連したプロジェクトの一環で、公益社団法人日本彫刻会の協力を得て開催されています。